

◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

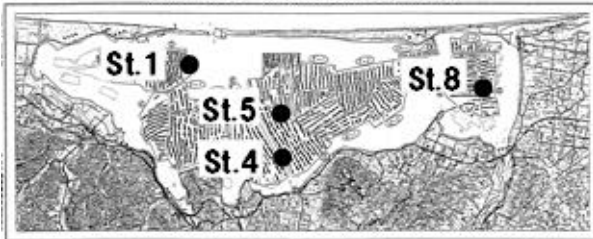
8月17日に付着生物のラーバ調査を行った結果、イガイ（シュウリガイ）ラーバは平均で810個/トン出現しており、そのうち付着サイズは21個/トン出現していました。

ホヤ類（エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ）のラーバは174個/トン出現しており、依然として増加しています。

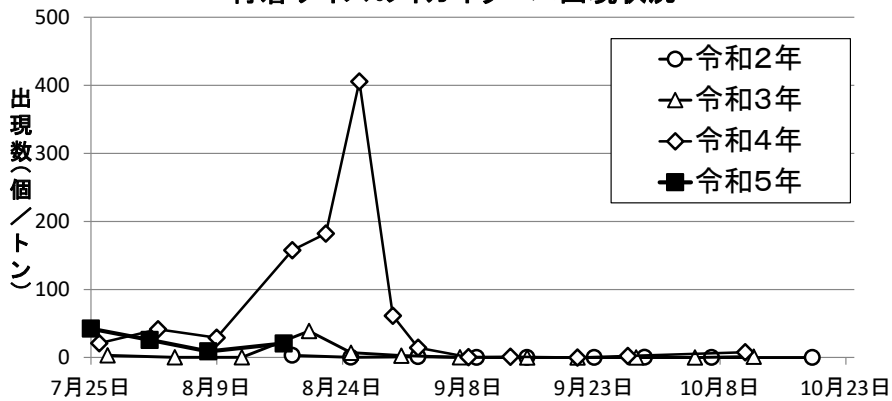
イガイラーバの出現状況

	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150		103.7	173.5	181.1	114.6
150 ~ 160	時	103.7	128.3	203.7	108.9
160 ~ 170		47.2	22.6	135.8	51.4
170 ~ 180	化	18.9	7.5	226.4	63.2
180 ~ 190		37.7	15.1	67.9	30.2
190 ~ 200	の	37.7	30.2	249.0	79.2
200 ~ 210		47.2	45.3	226.4	79.7
210 ~ 220	た	37.7	52.8	158.4	62.2
220 ~ 230		28.3	67.9	226.4	80.6
230 ~ 240	め	37.7	75.5	113.2	56.6
240 ~ 250		0.0	67.9	67.9	34.0
250 ~ 260	欠	9.4	37.7	67.9	28.8
260 ~ 270		0.0	15.1	45.3	15.1
270 ~ 280	測	0.0	0.0	22.6	5.7
280 ~ 290		0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300		0.0	0.0	0.0	0.0
合計		509.3	739.4	1,991.9	810.2
200 μm以上		160.3	362.2	928.1	362.6
		31.5%	49.0%	46.6%	44.8%
260 μm以上		0.0	15.1	67.9	20.7
		0.0%	2.0%	3.4%	2.6%
ホヤ類		294.9	109.5	117.5	173.9

付着物ラーバ関連調査地点図



付着サイズのイガイラーバ出現状況



ホヤ類の出現状況

